

# 水稻の生育状況と当面の対策

基本技術を励行して消費者に「おいしいお米」を届けよう！

<http://www.pref.chiba.lg.jp/seisan/seiku/index.html>

第 2 報  
千葉県農林水産部  
令和3年6月3日

## 茎数を確認し、中干しを適期に開始しましょう 「ふさおとめ」の幼穂形成期は6月14日頃の見込み

### [ 生育概況 ]

5月下旬は気温が高く推移したことから、生育の遅速（葉齢の進み）は平年並みとなっています。しかし、5月中下旬の日照不足の影響を受け、生育量は少なめに推移しています。

4月植えの「ふさこがね」、「コシヒカリ」、「粒すけ」の茎数は少なめに推移しています。「ふさおとめ」、「ふさこがね」は中干しを始める時期に入っています。特に「粒すけ」以外の品種は徒長気味になっていることから、中干し管理が重要となってきます。

5月植えの「コシヒカリ」は平年並みに推移し、生育は順調です。

気象庁の2週間気温予報では、今後の気温が「高い」と予測しています。生育が進み、幼穂形成期が早まる可能性がありますので、早めに幼穂を確認しましょう。

表 1 品種別の生育状況（6月1日現在）

| 品種    | 植付時期  | 平年比※  |     |     |     |
|-------|-------|-------|-----|-----|-----|
|       |       | 葉令の進み | 草丈  | 茎数  | 葉色  |
| ふさおとめ | 4月20日 | 並     | 長   | 並   | 並   |
| ふさこがね | 4月20日 | 並     | やや長 | やや少 | やや淡 |
| コシヒカリ | 4月20日 | 並     | やや長 | やや少 | 並   |
|       | 5月1日  | 並     | 並   | 並   | 並   |
| 粒すけ   | 4月20日 | 並     | やや短 | 少   | 並   |

※平年比は過去10年（2011～2020年）の平均値との比較。

ただし、粒すけは過去6年（2015～2020年）のデータとの比較。

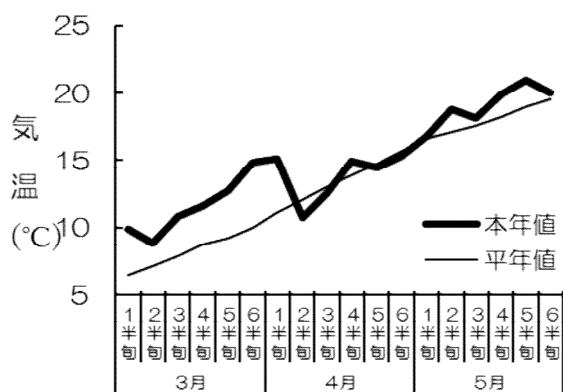


図 1 日平均気温の推移（アメダス、佐倉）

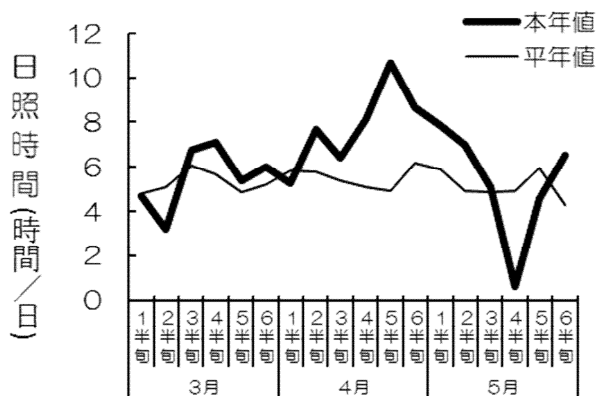


図 2 日照時間の推移（アメダス、佐倉）

## [ これからの管理のポイント ]

### ■ 適期に中干しを実施します

早生・中生は中干しの開始時期となっています。中干しが遅れないよう茎数を確認し（表2を参照）、適期に実施しましょう。中干しは無効分げつを抑制し過繁茂を防ぐとともに、地中深く根を張らせる効果があるため、近年頻発している登熟期の高温障害の予防としても有効です。土壌水分にムラが生じやすい場合は「溝切り」を行うことでムラが解消でき中干し効果が高まります。「溝切り」は5～8mの間隔で実施します。必ず、溝は排水口につなげるようにします。



図3 乗用溝切り機で行った溝切り

表2 品種別の中干し開始目標茎数

| 品種    | 植付時期          | 砂質                             | 壤質                             | 粘質                             |
|-------|---------------|--------------------------------|--------------------------------|--------------------------------|
| ふさおとめ | 4月20日         | 480本/m <sup>2</sup><br>(27本/株) | 480本/m <sup>2</sup><br>(27本/株) | 440本/m <sup>2</sup><br>(24本/株) |
| ふさこがね | 4月20日         | 360本/m <sup>2</sup><br>(20本/株) | 360本/m <sup>2</sup><br>(20本/株) | 360本/m <sup>2</sup><br>(20本/株) |
| コシヒカリ | 4月20日<br>5月1日 | 320本/m <sup>2</sup><br>(18本/株) | 310本/m <sup>2</sup><br>(17本/株) | 300本/m <sup>2</sup><br>(16本/株) |
| 粒すけ   | 4月20日         | 460本/m <sup>2</sup><br>(25本/株) | 420本/m <sup>2</sup><br>(23本/株) |                                |

※（ ）内は60株/坪植えの時の1株当たり茎数の目安。

※極端な疎植の場合はこの目標茎数に達しないことがある。

### ■ 穂肥の時期は幼穂長で判断します

4月20日植えの「ふさおとめ」は6月14日頃から、「ふさこがね」は6月16日頃から、幼穂形成期（幼穂長1mm）となる見込みです。

幼穂が確認できたら速やかに入水するとともに、適期に穂肥を施用しましょう。「ふさおとめ」の穂肥は遅れないよう幼穂長が1mm～1cm、「ふさこがね」は幼穂長が1cmになったら施用しましょう。施肥量は、砂質土や壤質土では窒素と加里を10a当たり成分量で各3kg（ただし、房総南部の粘質土は「ふさおとめ」が1～2kg、「ふさこがね」が2～3kg）が目安です。

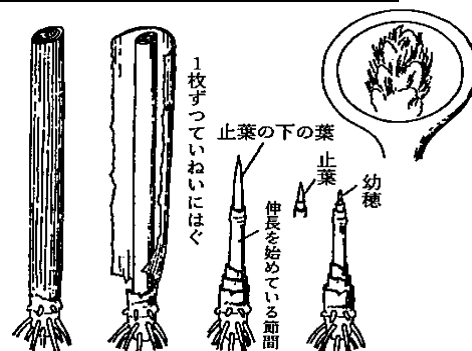


図4 幼穂の確認方法

表3 品種別の幼穂形成期の予測日

| 品種    | 植付時期  | 幼穂形成期予測日（月日） |               |             |             |
|-------|-------|--------------|---------------|-------------|-------------|
|       |       | 県北<br>(香取市)  | 九十九里<br>(茂原市) | 内湾<br>(千葉市) | 県南<br>(館山市) |
| ふさおとめ | 4月20日 | 6月18日～       | 6月15日～        | 6月14日～      | 6月14日～      |
| ふさこがね | 4月20日 | 6月20日～       | 6月17日～        | 6月16日～      | 6月16日～      |

※ 生育ステージ予測システム（令和元年度千葉県試験研究成果普及情報）を基に予測

### ■ 畦畔から侵入する「ほふく性雑草」を防除します

畦畔からのイネ科ほふく性雑草やイボクサが本田に侵入する時期です。中干しを始めると茎の節から発生した根が田面に張るため、除去が難しくなります。中干しと併せて取り除きましょう。